



分会執行委員長に対する異動は、組織破壊であり 分会組織への不当介入・不当労働行為だ！

— 品川支部が怒りの緊急集会を開催！ —



11月26日、赤羽会館小ホールにて、品川支部主催「労働組合の弱体化を目的とした強制配置転換を許すな！本人希望に沿った異動、自発的な成長とその環境の整備の実現をめざし、組織破壊攻撃に屈せず、仲間とともに決起する品川支部怒りの緊急集会」が開催されました。当該の田町運転区分会・林執行委員長からは「分会長としての責務を全うしたかった」という悔しさと「一人ではたたかえなかった。仲間が共にたたかってくれたからこそ、自分もたたかう決意ができた。組合の大切さを伝えていく！」という決意が語られました。また、仲間からは「これほどわかりやすい組織破壊攻撃は無い！」「会社は今回の異動のリスクを考えていない！」「総対話で今回の攻撃は組織にかけられた攻撃であることを伝え、組合員も納得してくれた！」「迎え入れる体制をつくり、倍返しのだたかに決起していく」という怒り・決意が語られました。

東京地本は各系統から寄せられた要請書に基づき、11月29日10時30分から開催される東地申26号「労働組合の弱体化を目的とした強制配置転換を直ちに止め、不当労働行為の根絶と正常な職場運営を求める緊急申し入れ」の団体交渉をはじめ、あらゆる手段を用いて不当労働行為に抗するたたかいを構築していきます！

組織破壊目的の強制配置転換を許さない！ 東京地本はあらゆる手段を用いてたたかい抜きます！



同日行われた全支部全分会執行委員長会議で徹紙を取り組みました